

【はじめに】

通関実務において、全 97 類ある品目の分類は非常に負荷が大きく、むやみに第 1 類から順番に学習しようとしても挫折してしまうでしょう。

しかし品目分類が絡む問題は多く、高負荷である分、きちんと学習しておけば得点に直結することも多い分野です。大変でも時間をかけて学習すれば報われる点は、通関士試験は良心的であるとも言えます。

得点をいち早く伸ばしたいという方は、関税法や通関業法等の概観を捉えた後は、実行関税率表の理解を含む通関実務に時間を割くことが先決です。さらに、時間が足りるか心配だという受験生の方にとっても、ある程度実行関税率表が頭に入っていることはメリットです。誤った選択肢に惑わされる時間が減れば、他の部分で余裕ができ、落ち着いて計算にあたり、解答を見直したりする時間の余裕ができるからです。よって通関士試験の初学者、合格まであと一步の詰めを行っている通関士試験学習のベテラン、両者にとって品目分類はとても重要だと言えます。

とはいえ、冒頭でも述べたように、97 品目をなんの特徴もとらず機械的に第 1 類から順番に覚えていこうとすると途中で挫折してしまうこと間違いなしです...

そこで、マウンハーフジャパンは品目分類に役立つ「類カード」を開発しました！

第 1 類から第 97 類まで、すべての類をイラスト付きのカードにしてあるため、これまで無機質だった類をビジュアルで覚えることができるという画期的な学習ツールです。

各類の頻出物品のみを厳選してイラスト化。

第 1 部から第 21 部までの各部が色分けされており、頭の整理も完璧です。

モバイルコンテンツであるためスキマ時間の学習に最適。

さらに、カードは印刷してから切り離すことでランダムに並べ替えることもできるため、ある程度学習が進んでからも苦手な部分だけを集中的に学習できます。

類カードを活用して通関実務を攻略すれば、通関士試験合格はすぐ目の前です！

類カードをマスターして、絶対合格するぞ！！

【類カードについて】

類カードの使い方と注意点について解説します。

使い方：

- ・「類カード」は、書籍『2022年版 通関士合格ハンドブック』（日本能率協会マネジメントセンター刊・片山立志著）に収録される購入者限定の無料特典です。
- ・PDFファイルのまま、スマホやPC等でご覧いただけます。スキマ時間の学習などにご利用ください。
- ・スライド（PCの場合< >をクリック）することで前後のページへ移動できます。
- ・印刷することでランダムに並べ替え、より効果的な学習にお使いいただけます。（無断転載・無断頒布・転売は固く禁じます）

注意点：

- ・【類注】の一部は、『実行関税率表 2021』（関税協会）から引用しています。
- ・【類注】は、国家試験で問われる重要部分のみを抜粋して記載しており、また一部では追記を行っています。原文をご覧になりたい場合は、上記『実行関税率表 2021』や、関税協会HPや税関HPにて適宜ご確認ください。
- ・【総説】は、長い内容をマウンハーフジャパン独自でまとめた要約です。類注原文には記載されておりませんのでご注意ください。
- ・出題例は国家試験の出題方式に則していないものもありますが、品目分類を行う上で区別の難しい物品や含有量の違いに注意すべき混合物を中心に取り扱っていますので、国家試験本番においても十分お役立ていただけます。
- ・国家試験で直接は問われないような細かい部分も出題例では取り扱っています。こういった問題に関しては、通関実務科目の限られた時間内で、別表のHSコードから正しい品目素早くを導き出さなければいけないときに役立ちます。クイズを解くような感覚で、楽しく学習を進めていきましょう。

※「類カード」は、書籍『2022年版 通関士合格ハンドブック』（日本能率協会マネジメントセンター刊・片山立志著）に収録される購入者限定の無料特典です。無断転載・無断頒布・データおよび印刷物の転売は固く禁じます。当該行為が発見され、悪質な場合は法的措置を取らせていただく場合もございますので、ご了承ください。

また、当該行為を発見された方はお手数ですが info@mhjcom.jp までお知らせいただけますと幸いです。